

2024年夏期の富士山登山者数について（お知らせ）

2024年9月30日（月）
14:00発表

環境省では、富士山登山者数の経年変化を把握し、国立公園の適正な利用の推進に資するため、2005年から4つの登山道（吉田ルート、須走ルート、御殿場ルート及び富士宮ルート）のそれぞれ八合目付近に赤外線カウンターを設置し、登山者数調査を実施しています。

富士山八合目における2024年の開山日（※1）から9月10日までの全登山道合計の登山者数は、約20万4千人（※2）でした。

これは、前年（約22万1千人）比で92%、新型コロナウィルス流行前の2019年（約23万6千人）比で87%となります。

（※1）7月1日：吉田ルート

7月10日：須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート

（※2）2024年は、御殿場ルートで欠測期間あり

1. 今年の集計結果

（1）富士山の登山者数及び登山道別の登山者数

2024年の開山日から9月10日までの全登山道合計の登山者数は、約20万4千人でした（ただし、欠測期間あり）。

各ルート別の登山者数は以下のとおりです。

（単位：人）

	2024年			
	7月	8月	9月	合計
吉田ルート	50,855	48,236	15,766	114,857
須走ルート	7,628	11,464	3,738	22,830
御殿場ルート	5,131	6,691	1,589	13,411
富士宮ルート	18,478	27,497	7,243	53,218
合計	82,092	93,888	28,336	204,316

（参考）全登山道合計の登山者数 2023年：約22万1千人、2019年：約23万6千人

※カウンター不具合により御殿場ルート（7/17、8/6～7、8/20～25、8/28、9/3～4）の欠測期間が発生

(2) 過去 10 年分の富士山の登山者数及び各登山道別登山者数の推移

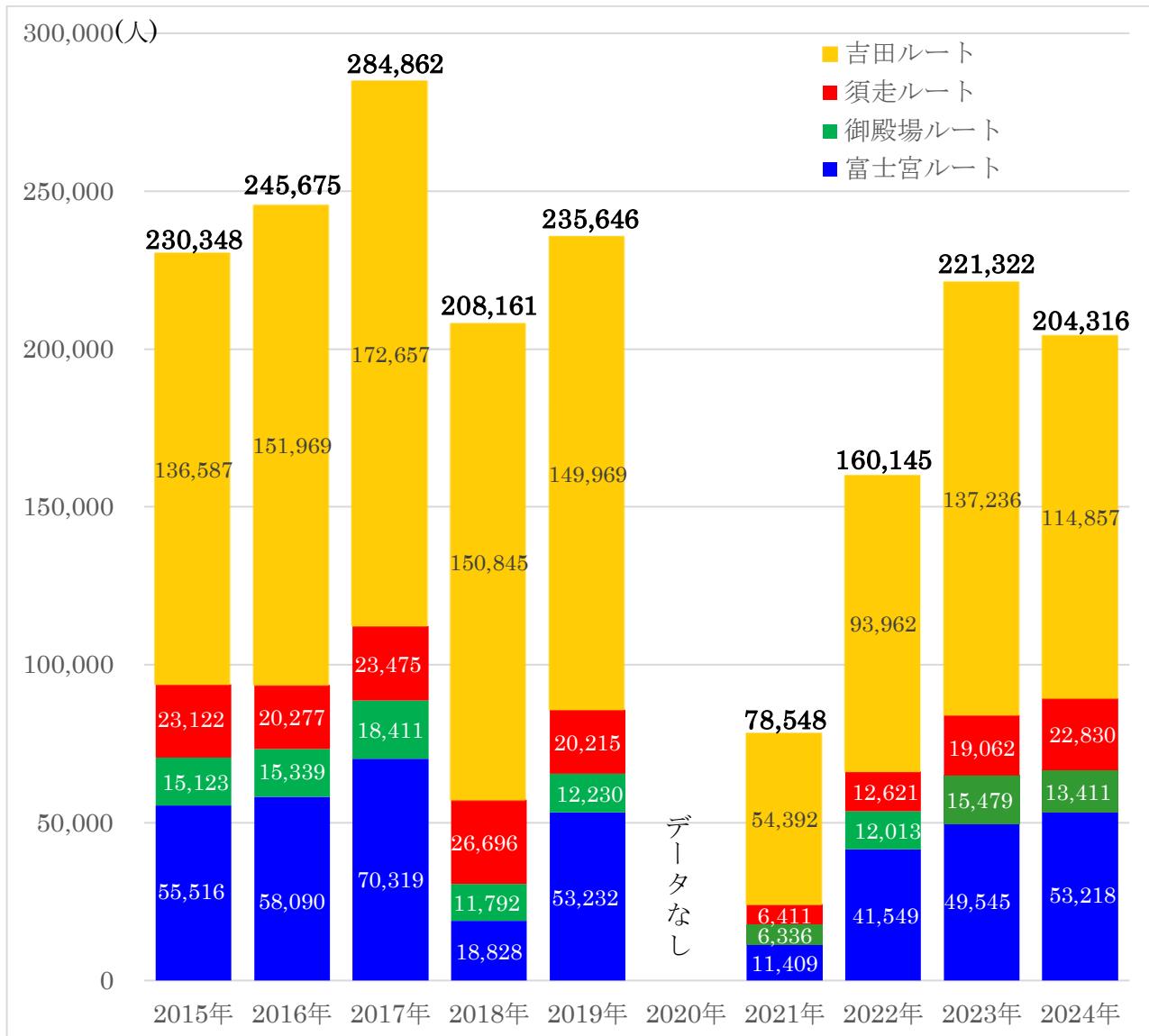


図1：富士山の登山者数及び各登山道別登山者数の過去 10 年分の推移
(計測期間の差異や欠測があるため、比較の際はご注意ください。下記※1～7 参照)

- ※1：2015年 7/1～9/14(吉田ルート)、7/10～9/10(須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート)
2016～2024年 7/1～9/10(吉田ルート)、7/10～9/10(須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート)
- ※2：2018年は、富士宮ルートでカウンターの不具合による欠測期間(8/14～9/10)が発生
- ※3：2019年は、吉田ルートで山頂付近の崩落により、7/1に八合五勺まで開通(全線開通は7/9 15時)
- ※4：2020年は、新型コロナウィルス蔓延防止のための閉山によりデータなし
- ※5：2021年は、カウンターの不具合により御殿場ルート(7/13～14、7/28～30、8/9、8/18、9/5～6)、富士宮ルート(7/10～8/3)の欠測期間が発生
- ※6：2022年は、カウンターの不具合により須走ルート(7/10～14)、台風・強風に伴う機器撤去により御殿場ルート(8/12～14、8/18～19)の欠測期間が発生
- ※7：2024年は、カウンター不具合により御殿場ルート(7/17、8/6～7、8/20～25、8/28、9/3～4)の欠測期間が発生

◎日別データや登山者数についての詳細及び過年(2005年以降)の発表資料については富士箱根伊豆国立公園のホームページ(以下URL)で公開しています。登山者数の詳細は下記2段目のURLからも直接確認できます。

http://www.env.go.jp/park/fujihakone/data/fuji_tozansha.html

http://www.env.go.jp/park/fujihakone/data/files/fujihakone_shosai_R6.pdf (詳細版)

(お願い) 2025 年の富士登山シーズンに向けて

2024 年シーズンは昨年の約 9 割の登山者数でしたが、低体温症、高山病、ケガなどが頻発し、例年同様に多くの救助要請がありました。

また、山小屋によっては予約が早々に埋まり、予約がとりにくい状況にありました。2025 年に富士登山を計画される方は、安全・快適な登山のため、次のことをご検討ください。

● 登山規制・入山管理

2024 年より両県で事前の予約やウェブ登録を求める登山規制・入山管理がスタートしています。規制の内容や予約方法などは今後変更される可能性もありますので、富士登山オフィシャルサイトを事前にご確認ください。

富士登山オフィシャルサイト <https://www.fujisan-climb.jp/>

● 体力強化／装備の準備

日本一高い山への登山は決して楽ではありません。事前のしっかりと体力づくりと登山装備の用意が、安全に楽しく登山するためには非常に重要です。富士山の側火山を登る富士登山や、富士山の眺望が素晴らしい富士山周辺の山への登山など、ご自身の体力や技術に合せて登山をお楽しみください。

環境省では「富士山がある風景 100 選」を選定しています。

富士山がある風景 100 選 https://kanto.env.go.jp/to_2017/post_94.html

● 平日はずらす／時期をずらす

例年土日祝日に登山者が集中します。平日であれば山小屋を予約できる可能性があります。

また、お盆を過ぎると登山者へ少なくなる傾向にあるので、時期をずらすと予約できる可能性があります。

● 山小屋を変える

一般的に標高の高い山小屋から予約が埋まることが多いので、山小屋を変えると予約できる可能性があります。

また、空き状況は流動的ですので、こまめに確認すると空きが出ている場合があります。

● ルートを変更する

別のルートに変更することで、山小屋の予約ができる可能性があります。

ただし、ルートによって所要時間、難易度等が変わりますので、ご自身に合ったルートを選んでください。

弾丸登山(※1)や軽装登山(※2)、経験の少ない中での日帰り登山は非常に危険です。

時間・体力に余裕をもった登山計画を立て、装備や体調を整えてから富士登山に臨みましょう！

※1 五合目を夜間に発し、山小屋に泊まらず夜通しで一気に富士山頂を目指す 0 泊 2 日の登山形態

※2 登山に必要な装備を持たない登山形態

【参考】2024 年 富士登山されるすべての方へ

<https://www.fujisan-climb.jp/for-every-climber.html>

【問い合わせ先】

環境省 関東地方環境事務所

富士箱根伊豆国立公園管理事務所 所長 : 青柳 信太 Tel : 0460-84-8727

富士五湖管理官事務所 上席国立公園管理官 : 斎藤 明光 Tel : 0555-72-0353

沼津管理官事務所 国立公園管理官 : 安生 浩太 Tel : 055-931-3261